

例会日：毎週木曜日 12 時 30 分
例会場：岐阜県郡上市八幡町小野 67(八幡建設 2F)
TEL (0575) 67-0314 FAX (0575) 67-0005
E-mail: rc-8man@abeam.ocn.ne.jp
URL: http://gujohachiman-rc.com/

会 長 : 水上成樹
副 会 長 : 平岩憲政
幹 事 : 野田三津雄
公共イメージ : 西川 昇
会報担当者 : 大川達也

2022 年度国際ロータリー会長：ジェニファー・ジョーンズ(ウイザー・ローズランド・ロータリークラブ・カナダ)
2022 年度国際ロータリーテーマ：IMAZINE ROTARY(想像してください。私たちがベストを尽くせる世界を)

<本日のプログラム>

第 2822 回 令和 5 年 6 月 1 日 第 1 木曜日
ガバナー補佐クラブ訪問

<次回の予定>

第 2823 回 令和 5 年 6 月 8 日 第 2 木曜日
次期活動計画校正

<前回の記録>

第 2821 回 令和 5 年 5 月 25 日 木曜日
会員卓話 渡邊 剛会員

司 会 進 行 田中義久副 SAA

点 鐘 水上成樹会長

ソ ン グ 我等の生業

出 席 報 告 長尾信幸出席担当責任者

会員数	出席	補正	出席合計	出席率
36 名	29 名	4 名	33 名	91.7%

ニコBOX 可児一彦ニコ BOX 担当責任者

- ・渡邊さん、今日は宜しくお願ひします。水上成樹
- ・渡邊さん、本日は卓話宜しくお願ひします。
野田三津雄
- ・私の卓話ですが宜しくお願ひします。 渡邊 剛
- ・5 月 15 日に第 81 回東海北陸道グループクラブ対
抗チャリティーゴルフ会に参加をし、親睦を深め
て参りました。 ゴルフ同好会
- ・結婚記念日のお祝をありがとう。 松本英樹
- ・渡邊会員 卓話宜しくお願ひします。

遠藤一史・平岩あゆみ・平岩憲政・可児一彦
河合 修・河合和也・國田大雄・松本英樹
松森 薫・森下 光・村井裕孝・長尾信幸
西川 昇・西村 肇・信田清久・小笠原正道
大川達也・酒井智義・坂本 仁・霜野賢一
竹内巧治・田中義久・和田英人・徐 飛
山下友幸

幹 事 報 告 野田三津雄幹事

<拝受>

- ・ガバナー事務所より地区大会 USB

委 員 会 報 告

山下友幸親睦委員長

- ・新会員歓迎会のお知らせ

I D M 報 告 村井裕孝会員



テーマは出席、12 名で行いました。
例会に出席する意味として、多くの
経営者、ビジネスパーソンと情報交
換して吸収することで、自分の成長
に繋げたり考え方や行動を見習い実行したりできる
ことです。出席は重要ですが、仕事が忙しい時は仕
事を優先にすべきです。そこで補正出席の制度があ
ります。補正として出席することで、出席扱いにな
るので活用して下さい。補正として出席扱いになる
のは、RI が認めた会合に出席することです。他に、
他クラブの例会に出席すること。この場合は、先方
の準備もあるので、前もって先方のクラブに参加申
し込みをして、ロータリークラブの皆さんがお持ち
の会員証明書を持参して出席する必要があるという
ことです。あと、出席表彰規定について、こちらは
例会に欠席した日がある月は、出席月にカウントさ
れないということです。出席月の累計 12 ヶ月をもっ
て一年として積算されます。一度でも休むと欠席の
月になってしまうので、是非それを意識して出席し
て下さい。

IMについて

西川 昇実行委員長



皆さん、こんにちは。IMの講演についてですが、長寿社会を迎えるということで、医療法人春陽会 慈恵中央病院の認知症疾患センター長の稲垣麻衣子さんをお願いしましたのでお知らせします。

マレーシアのペナン島、タイのアユタヤ遺跡、ベトナム王宮跡。旅行は、どこへ行っても歩いてじっくり見て回るのが最上です。幸い私たちは、毎朝の体操、ウォーキングのおかげで2週間疲れもなく健康で旅行を楽しむことができました。ありがとうございました。

会長の時間

水上成樹会長

こんにちは。まずは、先週の奉仕作業、皆さんご苦労様でした。堀越峠での作業ということで、3か所に分かれての作業となりました。私は峠の真ん中で作業をしましたが、最初のうちはそんなにかかないかなと思ったんですけど、奥の方へ行けば行くほど拾いきれないぐらいゴミがあって、時間内に拾い切れませんでした。上の方も結構な場所を拾われたということでしたので、また機会があればこういう作業をしたいと思います。

会員卓話

渡邊 剛会員



皆さん、こんにちは。今年1月19日から、約2週間かけて東南アジア5か国の世界遺産を見学してきました。次男一家がマレーシアにいるうちに、そこを拠点に周辺国へ旅行してみたいと思っていましたが、思いがけず早く実現できました。

次男一家がいるマレーシアを拠点に、シンガポール、マレーシア、ペナン島、タイ、カンボジア、ベトナムと回って来ました。主に各国の世界遺産を見学するのが目的でしたが、全てのスケジュールと各国を回る飛行機、ホテル、現地の観光ガイドの手配等、全部長男がネットで予約してくれ、一緒に行ってくれたので、全くのプライベートで自由な旅行を楽しむことができ、私たちはただ付いて行っただけの様なものです。

印象に残ったのが、一番見たかったカンボジアのアンコールワットを見ることができ、予想以上の巨大さ、荘厳さ、素晴らしさに感動しました。アンコールワットという代表的な写真にある、ヒンズー教の一つの大きなお寺が世界遺産だと思っていたら、1,000年前にアンコールワットという地方に栄えたクメール文化が、密林の中に400年間忘れ去られていて、フランスの博物学者によって発見され、現在分かっているだけで、アンコール郡に200以上の大小の寺院がある全体をアンコール遺跡群として世界遺産に登録されているそうです。

シンガポールはさすが、マラッカ海峡という世界東西のあらゆる貿易拠点として、金融センターとして、世界中の人種、言語、宗教、文化、食生活が融合し、更に発展し続ける国です。